

吉舎町自治振興連合会

検索

# まるごときんさい

2022(令和4)年 8月10日発行

吉舎町 人口の動き  
人口:3,372人(-19人 先月比) 世帯数:1,612世帯(-4)  
男:1,575人 女:1,797人 (令和4年7月31日現在)  
(7月届出新生児 1人) 高齢化率(65歳以上) 48.5%

## 第35回 吉舎ふれあい祭り 8月15日

※荒天の場合16日



ところ:親水公園<馬洗川>吉舎町 よっしや吉舎前<午後6時より>



吉舎ふれあい祭り実行委員会

### 「みんなで灯ろうを作ろう会」開催

3年ぶり開催のふれあい祭りに向けて7月2日(土)よっしや吉舎で灯ろうづくりイベント「みんなで灯ろうを作ろう会」を開催しました。久々の開催で初めて参加の方もあり、ベテランも少し戸惑いながら作業をしました。よっしや吉舎で初めのことでもあり、いろんな意味で大変でした。子どもから高齢の方まで参加いただき、大灯ろうの絵付けや小灯ろうの紙貼りや修繕をし、お昼過ぎで作業は終了しました。

(畑中 浩幸)





# 川魚の里愛護会

## 馬洗川親水公園の清掃活動を実施



川魚の里愛護会では7月31日(日)朝6時30分から親水公園草取り・草刈り・清掃活動が実施されました。よっしゃ吉舎の駐車場へ集合し、平岡会長から挨拶があり、次に具体的な作業を免田さんの方から説明をされ開始。地域の皆さんと日影館高校生徒さん、吉舎小学校の児童・吉舎中学校生徒さんが参加してくれました。

大まかな作業は11時頃までには終了し自由解散となりました。蒸し暑い中での作業お疲れさまでした、おかげ様でまつり会場が整い河川もキレイになりました。

(小森 美咲)

# 三次交通安全協会吉舎支部

## 交通安全テント村

7月20日(水)午前10時より吉舎B&G海洋センター駐車場において、夏の全国交通安全運動の推進として「交通安全テント村」を開催しました。当日は熱い中、吉舎保育所の子どもたちも一緒に手伝ってくれました。

「安全運転してね!」

(畑中 浩幸)



# 徳市自治振興会

## 徳市運動会

6月26日(日)午前9時より、吉舎徳市自治交流センターで3年ぶりに運動会を開催しました。前回より少ない参加者でしたが、新競技もあり、ゆったり、ほっこりとした運動会となりました。天候は曇りがちで、風が気持ちよく、参加者全員参加で、笑顔溢れる楽しい集いとなりました。

感染対策も行い、競技を盛り上げていただいたスタッフの皆さん、大変お疲れさまでした。

(中倉 政子)



スーパー玉入れ

ナイスキャッチ

洗濯日和

かけっこ

七イベント(星に願いを)

飛んでけ風船

落ちて来ぬ間に一仕事



# 吉舎自治振興会

## 「歩いて歩いてふれあい健康づくり」 「いこいの森」



7月10日(日)朝8時から吉舎コミュニティセンターへ集合、しつかり準備運動をし、車に分乗して、いこいの森入口までいき、そこから道沿いの紫陽花を楽しみながら、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中、歩かれました。道のつきあたりまで歩き、そこから折り返して駐車場まで戻り、集合写真を撮り、9時ごろには吉舎コミュニティセンターに戻り解散となりました。

次回予定は9月11日(日)8時から吉舎コミュニティセンター集合で大慈寺です。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

## 高齢者の集い



ておられました。ご参加いただいた皆さんありがとうございます。スタッフの皆さんもお疲れさまでした。

7月22日(金)吉舎地区社会福祉協議会では朝10時からよつしや吉舎ホールにて高齢者の集いを開催されました。備後保健師さんから熱中症予防のお話、指の体操、漢字クイズ、休憩をとって、フレイブル予防、簡単な体操という内容で、皆さん一生懸命に聞いていたり、体操に挑戦されたりと、盛りだくさんな集いとなりました。スタッフの皆さんもお疲れさまでした。



(小森 美咲)

# 安田自治振興会

## ボランティア活動で窓ふき作業を実施



7月23日(土)ボランティア活動で特別養護老人ホーム「こじか荘」の窓ふき作業を行いました。以前は施設内で入所者のベッドシーツや枕カバーの交換作業を行っていましたが、コロナ禍のため施設内へ入場することが制限され、担当者と相談して施設周辺の窓ふき作業を行いました。次回は草刈り・剪定など作業を行うことになりました。

## 敷地自治振興会 プールの清掃



7月3日(日)7時30分から、保護者会と教育文化部の協力のもと総勢30名で、プール清掃を行いました。今年3年ぶりにプールが使用できるという事で、いつも以上に念入りに行いました。暑い中での作業でしたが、子供たちの笑顔と歓声が戻ってきました。協力いただいた皆さんありがとうございました。

(佐藤 明宏)

## 葉ぼたんを育ててみませんか?

敷地自治振興会では、花文字年賀状に使う、葉ぼたんを育てて下さる方を募集します。  
■苗の配付 9月中旬  
■配布数 10株単位  
■回収日 10月17日(土)  
■花文字年賀作成 12月18日(日)8時から  
当日の参加大歓迎です。  
■併せて花文字のデザインも募集します(シンボルなもの)  
採用された方には豪華な景品を用意しています。  
■申し込み・問合せ 敷地コミュニティセンター  
(43-2377)  
毎週月・火・金

# 八幡自治振興会

## 第1回 高齢者の集い



八幡地区社会福祉協議会では、7月26日(火)八幡コミュニティセンターで70歳以上の1人暮らし・75歳以上の2人暮らしの方を対象に「第1回 高齢者の集い」が開催されました。役員も含め29名の参加がありました。

午前10時から田上孝治社協会長の挨拶があり、続いて吉舎支所の備後亮子保健師さんから夏バテ対策や、健康と要介護の間の状態である「フレイブル」にならないための体操や食生活について教えていただきました。体操はできたりできなかったり、一喜一憂されながら楽しく取り組んでいました。  
次のプログラムは伊達智子さん・福場百合子さんによるオカリナ演奏です。誰もがよく知っている唱歌・歌謡曲を7曲以上披露して頂きました。みなさん音色に合わせてリズムをとったり、手拍子をしたり、口ずさんだりと、楽しいひとときを過ごしていました。  
最後は吉舎保育所の仁後由紀美所長さんです。まず保育所の近況を教えてくださいました。次に「はんさむコロケ体操」を踊ってもらいました。高齢者の方々が踊るにはさすがに無理でしたが、所長さんに感心しつつ手だけでもついていこうと頑張っていました。最後に、はんさむコロケの缶バッジと、子どもたちが作ったアクセサリーのプレゼントをいただきました。  
お昼までの開催となりましたが、楽しんでいただけましたでしょうか?  
第2回は11月13日(日)「ふれあいまつり・やわた」と同時開催となります。

(古田 有真)



**吉舎町まちづくりビジョン策定の報告**

本年度、まちづくりビジョンの改定年を迎えたことに伴い、吉舎町自治振興連合会では、吉舎町まちづくりビジョン検討委員会を設置し、現行ビジョンの施策評価を行うとともに、三次市「地域人材育成・派遣事業に伴う地域分析・調査」一社・持続可能な地域社会総合研究所」による、まちづくりに関する地域課題や提言を参考に、新たな時代と社会変化に対応した新たなビジョン作りに取り組んでいます。

**ワークショップの開催**

幅広い年代の参画により、まちづくりビジョンの具体施策を検討するため、「まちづくりワークショップ」を開催しました。5名の日彰館高校の生徒を含む町民の方々ははじめ、きさIJUネット会員、関係機関から参加をいただき、これまで3回開催しました。進捗状況は、施策の全体像を表す、3分野の基本方針に沿って、グループ編成を行い、助言者を含む総勢33人でのワークショップになりました。

グループワークでは、教育と文化の薫る『教育の郷』、暮らしを支える『定住の郷』、享受から行動へ『共創の郷』を柱とし、それぞれの施策に関する実施方針や活動計画について話し合いを進め、まちづくりビジョンの重要な施策の骨格を検討してきました。

参加者それぞれの、まちづくりへの思いや考えを話し合いで整理・共有し、助言者のサポートにより、意見を取りまとめ、素案を決定しました。



**「人口ビジョン」を重点として**

吉舎町の課題は、定住対策です。人口ビジョン「教育と文化・定住・人材育成を基軸とした人口減少対策」を重点目標に、第一には、保育所、小中学校、高校が揃う教育・文化環境を活かし、「吉舎で学びたい、学ばせたい」と信頼されるまちづくり。第二には、イターンやUターン者の移住支援などを通して、「住みたい、住み続けたい」と思えるような、定住が進むまちづくり。第三には、歴史・伝統・文化を担う人材育成や魅力づくりなどにより、「吉舎が好き」と応援されるまちづくりを進めます。



**「子ども夢未来プラン」の創出**

吉舎町の次代を担う子どもたちの思いや願いをビジョンに反映するため、吉舎小学校・八幡小学校5・6年生、吉舎中学校全生徒を対象に「まちづくりアンケート調査」を実施し、調査結果を「子ども夢未来プラン」としてビジョンに盛り込む計画です。

**私たちが描くまちの未来へ！**

「こんなまちになったらいいな」

- 豊かな自然環境を守る まち
- ゴミのない花いっぱい美しい まち
- 学校と地域の交流で元気な まち
- 誰が来ても良かったと思える まち

**元気なまちプラン（中学生の意見）**

- ・ 買い物しやすいお店など商業施設の充実
- ・ イベントやボランティア活動などへの積極的参加
- ・ 吉舎を訪れる人を増やし、観光客でにぎわうまち
- ・ 希少生物の保護など地域の宝と自然環境を守る
- ・ 将来、安心して暮らせる働く場所があること

**まちづくりスローガンに採用**

「いつまでも、どこまでも、ずつとずつと続くまち」

アンケート調査をまとめる際、「こんなまちになったらいいな」への記述で、小学生の考えた「いつまでも、どこまでも、ずつとずつと続くまち」という記述が目にとまり、全体で意見が多かった「元気なまち」を併せて、スローガンの候補にすることを決め、ワークショップで投票の結果採用されました。





■教育と文化の薫る「教育の郷」グループ

「教育の郷」グループは、学校と地域連携をどのようにビジョン化するかが問われる作業になり、方向性の打ち出しに議論が集中してしました。2回目から参加した高校生も積極的に発言し、「あいさつ」の取り組みをビジョンに盛り込むことを提案するなど、グループ内で地域の誇れる文化としての定着に期待される取組と評価され、活動計画に盛り込むなど、新たな視点が注目されました。

実施方針「温故創新のまちづくり」に見られるように、前例にとられない表現も提案され、学校と地域の連携・協働への意気込みが感じられました。日彰館高校、吉舎中学校の校長をはじめ、吉舎図書館職員や町民の方からも、「教育の郷」づくりへの思いがふれ、吉舎ならではの教育環境づくりに熱い討議が展開されました。

■暮らしを支える「定住の郷」グループ

基本施策「定住促進」に基づく実施方針に特色が出され、「住み続けたいまち」、「帰ってみたいまち」、「暮らしてみたいまち」のユニークなアイデアをはじめ、基本施策「好きな吉舎を守ろう」では、「福祉で見守る」や防犯防災拠点の機能の強化では「安心安全なまちをみんなで守る」、「地域の相互扶助」など、「守る」をキーワードに、分かりやすい表現で方針が決められました。それぞれの基本施策別に活動計画がまとめられ、期待される計画案が打ち出されるなど、得意分野を分担しての作業が進みました。移住ネットワークの代表者や防災・福祉関係者、自治組織の経験に基づくアイデアや視点が盛り込まれるなど、グループワークで生み出された、ひとつひとつの言葉・表現が特長です。



■享受から行動へ「共創の郷」グループ

最終活発な意見が出され、まちづくり案が資料として出されるなど、メンバーの積極性が見受けられました。商工・観光や体験施設、経験豊富な自治組織の会長や事務局長、施設運営者や移住者の視点も生かされ、実施方針に基づく活動計画は、想定されるビジョン構想に合致する内容に取りまとめられ、ネットやSNS、QRコードの活用など、時代を反映した新たな取組が盛り込まれました。「共創」とは、あらゆる機関や団体が協働して共にまちを創る願いを込めた方針ですが、まさに享受から行動への機運を醸成する斬新な取り組みとして、新しい感覚の意見が出され、拠点施設を活用したアンテナ基地、遊休施設の民泊利用、農家民泊の振興など、これからのまちづくりに期待が持てる内容にまとめられました。

(徳永 春喜)



9月のまちづくりビジョン完成に向けて協議していきます。

吉舎町自治振興連合会

朝の情報交流会

『よっしゃやきんさい』

情報交流会「朝のコーヒータムよっしゃやきんさい」を6月6日(月)と7月4日(月)にロビーで開催しました。2回ともたくさんの方に参加いただき、情報交換をしました。

次回は9月5日(月)開催予定です。興味のある方はぜひご参加ください。参加希望の方は連合会事務局までお申し込みください。

(森 真弓)

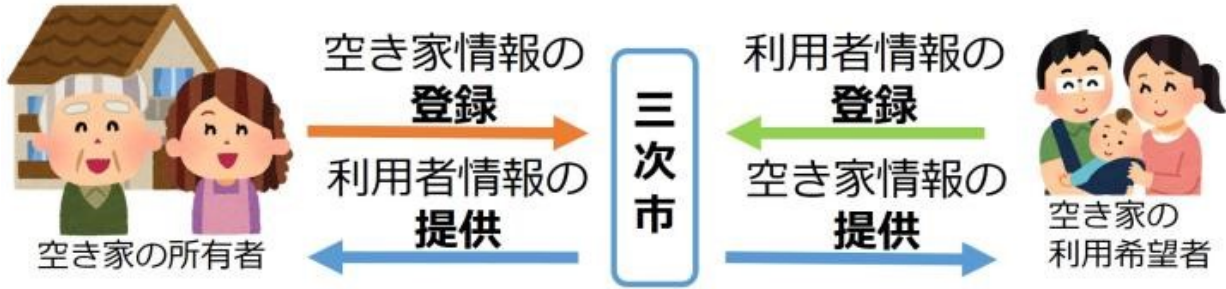


きさ まるごと日程表		2022年8月13日～2022年10月9日
8月13日(土) 19:00～	安田ふれあい納涼の夕べ	旧安田小学校体育館
8月13日(土) 18:00～	やわたふれあいの夕べ	八幡小学校体育館
8月15日(月) 18:00～	第35回吉舎ふれあい祭り	よっしゃ吉舎周辺
8月21日(日) 8:00～	吉舎公園整備作業	吉舎公園
9月11日(日) 10:00～	八幡地区敬老会	八幡小学校体育館
9月18日(日)	中四字地区敬老会(記念品配布)	中四字コミュニティセンター
9月19日(祝) 10:00～	敷地地区敬老会	敷地コミュニティセンター
9月19日(祝)	安田地区敬老会(記念品配布)	安田コミュニティセンター
9月19日(祝)	吉舎地区敬老会	よっしゃ吉舎 ホール
10月 9日(日) 10:00～	徳市ふれあい敬老会	吉舎徳市自治交流センター



## 三次市空き家バンクのご利用について

三次市空き家情報バンク制度は、市内に移住を考えている方に、市内の空き家の情報を紹介する制度です。



### 空き家情報を登録したい方

市内にある空き家を貸したい・売りたい方は、空き家情報バンクへ物件を登録していただきます。

- ◆登録できる物件 三次市内の空き家になっている戸建て住宅
  - ※明らかに荒廃が進み、居住が困難である空き家は登録できません。
  - ※土地や建物に抵当権が設定してある場合や、該当物件の固定資産税が滞納されている場合等も登録できない場合があります。

- ◆登録期間 登録年度を含めて3か年度
  - ※例：令和4年（2022年）7月25日に登録した場合、令和7年（2025年）3月31日まで登録します。

- ◆提出書類
  - ・三次市空き家情報バンク登録申請書（様式第1号）
  - ・委任状（代理人が申請・見学等の立会いを行う場合）
  - ・承諾書（申請者が土地所有者ではない場合）

※様式は、三次市ホームページからダウンロード、印刷できるほか、三次市本庁・吉舎支所でも入手できます。

※ダウンロードや来庁ができない場合は、定住対策・暮らし支援課、または吉舎支所までご連絡ください。

問 定住対策・暮らし支援課 ☎：62-6129 FAX：62-6235  
E-mail: teijyu@city.miyoshi.hiroshima.jp

吉舎支所 ☎：43-3111 FAX：43-3062  
E-mail: kisa@city.miyoshi.hiroshima.jp

### ◎三次市の「食生活改善推進員」を募集しています。

食生活改善推進員、通称「食推さん」は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食育や伝統料理の継承など様々な活動を展開しています。今年度は、食推さんの養成講座を開催します。健康づくりに興味のある方はぜひ一緒に活動しましょう。

開講式：9月2日（金）10時～12時  
（その他、講演会や地域での食推活動などへの参加が必要）

場 所：三次市生涯学習センター  
（3階交流ホール）

対象者：市内在住（年齢・性別不問）で、養成講座に参加でき、受講後に食推として地域で活動可能な方

参加費：無料

※申込み・問合せは、健康推進課まで（☎62-6232）

### ◎2022年度ひよこカフェの開催について◎

今年度も1歳未満のあかちゃんと保護者を対象に「ひよこカフェ」を開催します。日々のしんどさや楽しさをみんなで話せる集いの場です。ぜひご参加ください。

- 【日にち】 9月13日（火）
  - 【会場】 吉舎保健センター  
（吉舎町吉舎723番地1）
  - 【時間】 10:00～11:30
  - 【内容】 お口のお話
  - 【持ってくるもの】 おむつ、お茶、バスタオル、母子健康手帳（体重測定希望の方）
- ※申込み・問合せは吉舎支所まで（☎43-3111）

三良坂地域子育て支援センター とき 月～金曜日 9時～15時  
会場 三良坂農村ふるさとセンター2階  
**みつばち**  
お問合せ：☎44-2136

**夏も火災に注意！**

花火、バーベキュー、お墓参りの線香やろうそく、蚊取り線香など、夏も火災の原因になるものがいっぱい。取扱いは慎重に。



《《 美術館あーとあい・きさ 》》

小笠原まき カレンダーの世界

～やすらぎのイラスト&ホスピタルアート～

会 期 開催中～9月11日(日)

やすらぎの作家として知られる高知県在住のイラストレーター小笠原まき氏のライフワークとなっているカレンダー作品や優しさに満ちたホスピタルアートの世界を紹介します。



《《 吉舎歴史民俗資料館 》》

吉舎ふれあい祭り -郷土に咲く夏の華-

会 期 開催中～8月21日(日)

※ふれあい祭り当日(8月15日(月))は、20時まで終日無料でご観覧いただけます。



問 美術館あーとあい・きさ・吉舎歴史民俗資料館 ☎・FAX 0824-43-2231

開館時間 10時～17時 (入館は、16時30分まで)

休館日 月曜日(ただし祝祭日は開館)

入館料(美術館) 一般400(300)円・65歳以上300(200)円・高校生200(100)円

※中学生以下および障害者手帳の所持者は無料 ※( )は、20人以上の団体料金

こんにちは 吉舎図書館です

臨時休館のお知らせ

8月15日 月曜日



吉舎ふれあい祭りのため、終日休館いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。



一日「司書」体験



日時：8月27日(土)

午前10時から11時30分

定員：4名(小学生のみ)

今年も、一日「司書」体験、行います！

定員になり次第、締め切ります。

詳しくは、吉舎図書館まで！



【児童書】 \*今月の1冊\*

「恋愛問題は止まらない」

吉野 万里子/作 小学館



恋愛がらみの問題で、野球部全員に丸刈り指令！？ずっと懂っていた彼も、丸刈りに！そんなの絶対許せない！中学生それぞれの思いが複雑に交錯する、青春物語。中学生たちの“恋”に一生懸命な姿がさわやかで、大人にこそ読んでもらいたい恋愛小説。



7月6日、20日に行いました、おはなしボランティア養成講座には、たくさんのご参加をいただきました。新たに、「りんく」の仲間としてボランティアに加わってくださった方々とも協力し、しっかりと本の世界を届ける活動をしていきます。



## 第1回吉舎町高齢者・児童等支援連絡会議(吉舎ネット)を開催しました。

7月21日(木)に第1回吉舎ネットを開催しました。

吉舎ネットは、町内27団体で構成し、高齢者や子どもたちが吉舎町で安心・安全に暮らし続けることができるように見守りを軸として活動しています。昨年度の会議では「吉舎町のいいところ、もっとこうだったらいいところ」をテーマにグループワークを行いました。今年度は、昨年度の会議で出た意見をもとに①「高齢者世帯の見守り」②「下校時の子どもたちの見守り」について、『私たちができること、こんな支援があったらいいな』ということグループに分かれて検討しました。



### ①「高齢者世帯の見守り」について

- ・命のバトンについて知られていない。関係者が知ることで緊急時の連絡先などを知ることができる
- ・配達業の方々に見守り支援をお願いする ・緊急時の連絡体制を地域で構築していけたら など

### ②「下校時の子どもたちの見守り」

- ・地域によってはスクールバスの時間に併せて地域の方が見守りをしている。
- ・下校の時間に併せて、花に水をやる、農作業をするなど「ながら見守り」を依頼している
- ・日ごろから地域の子も達とコミュニケーションをとる など

自分たちの地域ではこんな取り組みをしているよという意見を含め、様々な意見が飛び交いました。話し合った内容について、自分たちができることを見つけて取り組んでいくことで、「地域を見守る輪」がもっと大きくなると思います。

## 2022年度

三良坂地域子育て支援センター「みつばち」共催

# 子育てほっとサロン

みんな おいで〜♪まってるよ!

吉舎地区母子保健推進員は、子育て中のみなさんを応援しています！  
季節感たっぷりの「楽しい！」サロンです。ぜひご参加ください。



## 9月1日(木) みんなでミニ運動会をしよう!

※開催日の1週間前までにお申し込みください。申込み・問合せは吉舎支所まで(☎43-3111)

場 所：吉舎保健センター  
時 間：10時~11時30分  
参加費：1家族200円

参加時には、発熱・倦怠感・呼吸症状などが無いことをご確認ください。会場では、マスクの着用・手指消毒・検温・人と人との距離をとるなど、感染予防にご協力ください。感染症の拡大状況によっては、中止・延期となる可能性があります。

### 各種相談日

【行政相談】(吉舎町内)

相談員 行政相談員 松村 紘二郎  
日 時 9月13日(火) 10時~15時  
10月18日(火) 10時~15時

会 場 「よつしや吉舎」内  
吉舎支所1階 応接室

【法律相談】(吉舎町内)

相談員 広島弁護士会所属弁護士  
日 時 10月28日(金) 13時~16時  
会 場 「よつしや吉舎」内  
吉舎支所1階 応接室

※法律相談は事前の予約が必要です。

☎0120・969・214

### し尿くみ取り

2トン車「くみ取り日」9月5日(月)  
4トン車「くみ取り日」毎週月・火曜日  
申込先 三次衛生工業社  
☎0120・63・4453

### 吉舎保健センターの

### トレーニングマシンの利用

当面の間、職員のいない時間帯(平日17時30分以降および土日祝日)は、利用できません。

利用時は、マスクを着用し、施設に掲示している案内をご確認の上、ご利用ください。

◆利用できない日 8月25日(木)

9月2日(金)

9月5日(月)・6日(火)

三次市社会福祉協議会吉舎支所

☎43-33301 FAX43-7005